



YANMAR

News Release

2024年11月7日
ヤンマーホールディングス株式会社

プロダクトのプラットフォーム化に向けた ヤンマーの未来像「YANMAR PRODUCT VISION」を発表



<「YANMAR PRODUCT VISION」のデザインコンセプト農業機械>

ヤンマーホールディングス株式会社(以下、ヤンマーHD)は、本来の機能的な価値・意味を重視する「本質デザイン」の思想に基づき、次世代ヤンマーデザインの“ありたき姿”を視覚化した「YANMAR PRODUCT VISION (YPV)」を発表しました。YPV から生まれたデザイン要素と、これまでヤンマーが培ってきたデザイン要素を融合したプラットフォームを構築し、農機や建機、ボートなどの製品ほか、サービスなども含めた当社のプロダクトに順次適用していきます。

ヤンマーHD は、顧客や従業員、一般生活者も含めた全てのステークホルダーを巻き込むブランディング施策として推進する「インクルーシブ・ブランディング」の考えのもと、社内外のパートナーと共創し、共感するデザインでブランドイメージの醸成に取り組んできました。

今回、新たな取り組みとして「本質デザイン」の考え方に基づき、YPV に含まれるデザイン要素をプラットフォーム化することで、部材・設計の共通化に加え、未来の作業を見据えた新たなインターフェイスによる直感的な操作性や居住性も向上させていきます。また、開発工数の効率化や、コスト削減にも寄与していきます。

これらの考え方をヤンマーの事業領域である大地(LAND)・海(SEA)・都市(CITY)に重ねてそれぞれの分野のプロダクトに展開し、持続可能な社会の実現を目指していきます。

■「YANMAR PRODUCT VISION (YPV)」について

YPV は、様式にとらわれず本来の機能的な価値・意味を重視する「本質デザイン」の思想に基づき、2035 年を想定して各事業の“ありたき姿”を視覚化したビジョンです。また人に寄り添いながらも過酷な現場で耐える機械を製造してきたヤンマーのデザインを「柔和剛健」という言葉で表現しています。YPV のデザインを通して定義された新しい意匠やキャビンの構造、HMI(Human Machine Interface)などの要素をプラットフォーム化することで、効率的な製品づくりと顧客価値向上の両立を目指します。



「大地(Land)」領域での YPV

プラットフォーム化の一例として、従来のキャビン構造を見直し、農業機械と建設機械との部品の共通化を実現します。今回、11月8日～15日までYANMAR TOKYOで開催される「YANMAR DESIGN 未来のけしき展」で初公開する原寸大のコンセプト農機「YPV-L」(Land)は、運転席に大型モニターを設置し、他の自動運転農機などをコントロールする司令塔としての役割を持たせています。さらに、完全自動化に向けたキャビンレス仕様を想定して、作業場所や作業者のニーズに合わせたカスタマイズが可能となります。



<キャビン設計の共通化と他事業展開>

「都市(City)」領域での YPV

「YPV-C」(City)では、今後増えると考えられるリノベーションや屋内作業を見据えて建機の電動化を進めます。災害時にはいち早く現場への移動が必要となるため、クローラではなく走行に最適なホイール(タイヤ)を採用しています。電動化で課題となるバッテリーの持続性と給電は、自走式バッテリー車で必要なタイミングに自動給電することが可能となります。



<自走式バッテリー車で電動建機に自動給電するイメージ>

「海(Sea)」領域での YPV

「YPV-S」(Sea)は、新たなマリンライフを提案するフォイリングセイルボートです。これまで蓄積してきた船用技術やノウハウをベースとして、揚力で船体を浮かび上がらせるフォイリングや風力によるセイリングを組み合わせて自然力を最大限に活用し、動力から船上での過ごし方までデザインします。



<コンセプトフォイリングセイルボート「YPV-S」(Sea)>

「YANMAR DESIGN 未来のけしき展」特設サイト

<https://www.yanmar.com/jp/about/brand/yanmardesign/mirainokeshiki/>

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開。環境負荷フリー・GHGフリーの企業を目指し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。未来を育むヤンマーの価値観「HANASAKA」を基盤に、ブランドステートメントとして掲げる“A SUSTAINABLE FUTURE”を実現します。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/> をご覧ください。

<注記>

記載内容はリリース発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社

ブランド部 コミュニケーション部 広報担当

E-mail: koho@yanmar.com